

2021年3月31日

サカティンクス株式会社で「ESG 経営支援私募債」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ かねつぐ}三毛 兼承、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型社債商品である「ESG 経営支援私募債（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループの一員である三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な確認を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の社債商品となります。

本日、サカティンクス株式会社（代表取締役社長執行役員 ^{うえの よしあき}上野 吉昭）は、本商品を発行いたしました。

また、MUFG ESG 評価において、「業界をリードする ESG 経営」との評価である S ランクを取得しました。

サカティンクス株式会社は、1896 年に創業以来、125 年の歴史を積み重ね、現在世界 20 の国と地域で展開する当社グループは、環境に配慮した高機能かつ高品質な印刷インキと機能性材料を展開し、情報文化の発展に貢献してまいりました。そして今年 2 月に発表した長期ビジョン 2030 において、「地球環境と地域社会を重視した ESG・サステナビリティの取り組み強化」を重要な戦略の一つとして掲げて、取り組みを進めています。今回の ESG 評価の取得をきっかけに、今後、更なる ESG への取り組み強化を図ってまいります。

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ サカティンクスグループ CSR 基本方針として、社会の持続可能な発展とさまざまな課題解決に向けた方針を定め、コーポレートウェブサイトにて、CSR の取り組み状況を体系的に掲載しており、また環境・品質・安全衛生の取り組みに関する詳細も公表している点
- ✓ 環境（E）では、環境基本理念および環境基本方針を定め、環境への取り組みに関する定量目標を設定し、具体的な施策について部門単位で目標と手段を決め取り組んでいる点
- ✓ 社会（S）では、CSR 基本方針などにおいて人権の尊重を促し、また労働環境改善や各種従業員支援、健康経営の推進といったワークライフバランスに積極的に取り組むとともに、OSHMS（労働安全衛生マネジメントシステム）を導入して労働災害の防止に努めている点
- ✓ ガバナンス（G）では、リスク管理の推進および経営理念、倫理規範、遵法精神に基づく企業行動の徹底を目的として、全社レベルの委員会である「リスク・コンプライアンス委員会」においてリスクおよびコンプライアンスに関する課題・対応策の協議・承認を行っている点

当行は金融機関の使命として、長期的な視点でお客さまや社会と末永い関係を築き、共に持続的な成長を実現することを経営ビジョンに掲げており、本業である金融機能を通じた環境及び社会の課題解決に積極的に取り組むことで、持続的な事業の成長と企業価値の向上の実現を目指しています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上